

事業実績報告書

様式 2
(2019年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	B-38	講座名	おぼたの森遊び
記載日	2020/1/23	団体名・企業名	なごや環境塾どんぐりころころグループ
〈講座全体の概要〉(300字程度)			
<p>小幡緑地の森の中に、どんぐりころころグループが主体的に作り上げた、森遊びの場“どんぐりころころの森”で子供たちとその親が森遊びを楽しみながら、自然の大切さに気付くことを狙いとしています。</p> <p>秋の森遊びは、どんぐりころころの森全体を使つての「ウォークラリー」を行いました。4つのポイントで、音を見つけたり、秋色を探したり5感を使つてのお題で楽しんでもらいました。</p> <p>冬の森遊びでは、冬ならではの落ち葉を中心としたプログラムとして、みんなで落ち葉掻きをして集めた落ち葉で、落ち葉プールを作って遊んだり、落ち葉のソリ滑りを行いました。</p>			
			
※写真1の説明		※写真2の説明	
秋の森遊び、森のお弁当出来上がりました。10月19日		冬の森遊び、みんなで落ち葉のプール遊び 1月18日	
〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)			
<p>秋の森遊びは雨で順延したその日もすっきりしない天候で、参加者が少なくなったり、冬の森遊びは新規の参加者が中心になったり今までになく変動の多い森遊びになりました。</p> <p>森遊びの内容としては森の中で親子で楽しめることを皆さん評価いただき、満足度の高い活動を進めることができました。</p>			
〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3~5点、計350字程度)			
<p>普段はいらないような森に入れて、できないようなブランコなどでできて楽しかった。自然の中で五感を刺激しながら遊べるのがよかった。自然の中で子供とどのように楽しんだりすればよいかわからないので、この企画はとても助かります。内容、とてもよかったです、普段家庭では体験できない遊びをさせてもらいました。親子で楽しめるのが1番。子供が進んで落ち葉集めをしたり自分でどんどん活動している姿がたくさんみれて嬉しかった。シンプルな内容で、ただただ遊べて楽しかった。</p>			